

令和5年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
29	福島県立光南高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像				
総合学科	50% 程度	<p>本学科では、個性を生かして社会に貢献する人材の育成を目指し、地域と連携した多様で個に応じた教育を行っており、次のような生徒を求めている。</p> <p>学 業 型：中学校における学業全般の成績または特定の教科の成績が特に優れており、将来の夢や目標を明確に持ち、入学後も意欲的に学習に取り組んで大学等への進学を希望する者</p> <p>特 技 型：継続して取り組んできた活動（スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、資格、特技等）においてアピールできるものがあり、その成果や経験を生かし、入学後も意欲的に学習や特別活動等に取り組むことができる者</p> <p>指定部活動型：本校の指定する部活動において優れた資質を有し、入学後も当該部活動を3年間継続する意思があり、学業と部活動を両立できる者</p> <p>本校の指定する部活動：陸上競技、野球（男子のみ）、柔道、バレーボール、ハンドボール（女子のみ）、バスケットボール（女子のみ）</p>				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を250点とする。	本校の総合学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入したものを確認する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍にして、195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接及び個人面接を実施し、学びに向かう力や自己を表現する力をみる。 集団面接は段階評価とする。 個人面接は点数化し、150点満点とする。	特技型については、自己の個性や良さをアピールするパーソナルプレゼンテーションを実施する。 指定部活動型については、パーソナルプレゼンテーション及び基礎体力検査を実施する。 特技型は200点満点、指定部活動型は350点満点とする。	型ごとの全体の満点は、学業型は650点、特技型は850点、指定部活動型は1000点とする。	

令和5年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
29	福島県立光南高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(200)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 学びに向かう力や自己を表現する力をみる。 面接は段階評価とする。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし「特別活動等の記録」は55点満点として合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、外国語（英語））を含む。 面接は点数化し、70点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600字程度で自分の考えや感想を述べる作文とする。 作文は点数化し、30点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定 員 枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。 ただし、本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、600字程度で自分の考えや感想を日本語で述べる作文とする。 作文は点数化し、12点満点とする。	個人面接を実施する。 日本語による面接とし、学びに向かう力や自己を表現する力を見る。 面接は点数化し、12点満点とする。	「数学」及び「外国語（英語）」の基礎学力を問う学力検査を実施する。 各教科50点満点として、合計100点満点とする。	